

日本が真の「観光立国」となるために取り組まなければならないことは？
そして、その実現に向けて和歌山大学の学生や教員に期待することは？
観光カリスマ、まちづくり・観光振興の専門家による対談形式で行う公開セミナー。
学生・教職員の皆さんはもとより、観光振興や地域振興に関心のある方など、
多くの皆さまのご来聴をお待ちしております。



観光学部セミナー

真の「観光立国」とは

～和歌山大学に期待すること～

2014.11.25(火) 10:30～12:30

講師紹介



藻谷 浩介氏

日本総合研究所主席研究員、日本政策投資銀行特任顧問
1964年山口県生まれ。1988年東京大学法学部卒業後、日本開発銀行（現日本政策投資銀行）に入行。米国コロンビア大学ビジネススクール（MBA）留学、日本経済研究所出向などを経て、2012年より現職。
平成合併前3,200市町村のすべてをほぼ私費で訪問し、地域特性や郷土史を詳細に把握。まちづくり、観光振興、産業振興、人口成熟問題などの諸分野で研究、著作、講演を重ねている。特に、講演は全国で年間400回以上の登壇をこなす。政府関係の公職多数。『観光カリスマ100選』選定委員会委員や東日本大震災復興構想会議検討部会専門委員などをつとめた。主な著書として『実測！ニッポンの地域力』、『デフレの正体』、『里山資本主義』、『しなやかな日本列島のつくり方』などがある。



山田 桂一郎氏

南紀熊野観光塾塾長、JTIC.SWISS代表、
観光カリスマ、日本エコツーリズム協会理事、
和歌山大学産学連携・研究支援センター客員教授

1965年三重県生まれ、1987年からアルプス観光の玄関口、スイスツェルマツト観光局で日本人対応インフォメーション、セールスプロモーションを担当。1992年JTIC.SWISS設立、日本人向けに旅の相談や情報の発信を行っている。「世界のトップレベルの観光ノウハウを各地に広めるカリスマ」として、地域・観光振興（まちおこし・自立型地域経営、サービス向上、人材育成や中心市街地・商店街活性化等）に関する講演やセミナーの講師を担当。現地では、ヨーロッパ・アルプス並びにスイス全土に渡る取材・撮影のコーディネーター、ライター、ビデオカメラマン、通訳としても活動。冬は、現地で唯一の日本人スキー教師、夏はハイキング、トレッキングガイドでもある。また、日本国内でも地域振興・再生のコンサルタントとして様々な事業化を進め、多方面で積極的に活動を展開し、多くの実質的な成果と結果を残す。最近、民間企業やNPO法人の他にも、多くの省庁や地方公共団体、行政団体の委員、プロデューサー、コーディネーター、アドバイザーを務め、大学や高等教育機関での講師も行っている。2011年、日経ビジネス「時代を創る100人」に選出掲載された。

会場 和歌山大学 観光学部棟
T-101 教室

講師 藻谷 浩介氏
山田 桂一郎氏

*事前の参加申込および参加費 不要。
*一般の聴講も可。

主催 和歌山大学観光学部
共催 和歌山大学南紀熊野サテライト

お問い合わせ先 和歌山大学観光学部
観光教育研究センター
〒640-8510 和歌山市栄谷 930
TEL/FAX 073-457-8553
E-mail tourism-er@center.wakayama-u.ac.jp